

# アドベンチャープログラム



## 1 活動のねらい

様々な課題に対してグループで話し合い解決していく活動を通して、体験の重要性に気づくだけでなく、お互いの信頼研関係を深める活動です。

## 2 活動の概要

クラスやグループに与えられた課題に対して、みんなで話し合いながら解決を目指す体験活動です。

交流の家敷地内に設置された器具やアイテムを活用したプログラムの実践を行います。また、活動の中で起きたことを振り返り、グループや日常生活への生かし方を考えていきます。

本活動プログラムの指導は、活動の目的や、児童・生徒の実態等を踏まえながら、交流の家職員が指導を行います。事前に活動計画書の提出が必要です。

## 3 人数・時間・場所

- (1) 人数 45名以内  
(冒険の森で活動する場合は、1グループ15名程度が標準です)
- (2) 対象 小学校5年生以上
- (3) 期間 屋内：通年、 屋外：5月～10月
- (4) 時間 3時間程度
- (5) 場所 冒険の森（荒天時は体育館、ホールなど）



## 4 準備する物

区分	内 容
個人	・活動しやすい服装（長ズボン）、水分、タオル
交流の家	・実施に係る物品

## 5 引率者の役割

係 名	人 数	役 割
代表責任者	1名	・事前に活動計画案（ホームページ上に掲載）を提出する。 ・計画案をもとに配慮の必要な子どもやグループ分けについて事前に打ち合わせを行う。

## 6 交流の家職員の役割

交流の家職員が直接指導を行います。

## 7 活動の流れ

活動の流れ	内 容
講師依頼	・活動計画書の提出（利用申込書と同時に提出）
事前打合せ	・人数や参加者の状態の確認、目標の設定 ・プログラムの意味や方法などの確認
活動	・指導、体験、ふりかえり
終了	

## 8 実施上の留意点

- (1) 体調がすぐれない場合は無理に参加をさせないでください。
- (2) 職員が指導を担当しますので、できるだけ活動中の子どもへのアドバイスは控えてください。